

第35回福島県中学校新人ハンドボール競技大会 大会要項

1, 目的

中学校教育の一環として生徒に広くハンドボール実践の機会を与え、技能の向上とスポーツマンシップの高揚を図り、ハンドボールを通して心身ともに健全な生徒を育成するとともに、生徒相互の親睦を図る。

2, 主催

福島県ハンドボール協会

3, 共催

川俣町 福島市 川俣町教育委員会 福島市教育委員会

4, 後援

福島県 (公財)福島県体育協会

5, 主管

福島県ハンドボール協会中学校専門部・県北ハンドボール協会

6, 会期

令和2年11月7日(土)・8日(日)

令和3年1月16日(土)

7, 会場

川俣町体育館 令和2年 11 / 7・8

福島トヨタクラウンアリーナ 令和3年 1 / 16

8, 参加資格

福島県ハンドボール協会に加盟しているチームを主体とし、(公財)日本ハンドボール協会に登録した中学1・2年生による構成であること。

9, 参加料

1チーム 3,000円

10, 引率者および監督

(1) 引率者・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員とする。

部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。

(2) 役員は参加申込書により登録された者とする。

11, 組み合わせ

各地区予選大会の結果を参考にして各地区の1位をシードし、同地区の1・2位が1回戦で当たらないことを原則に、各地区専門委員長立ち会いの下に抽選して決定する。

12, 競技方法

25分ハーフ(25分-10分-25分)によるトーナメント方式とし、延長戦はおこなわず7MTCによって勝敗を決する。決勝は正規とし、3位決定戦はおこなわない。

13, 参加人員

監督1名、役員3名、選手15名以内とし、(公財)日本ハンドボール協会登録証を持参すること。

14, 競技規定

- (1) 2020年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則及び(公財)日本中学校体育連盟ハンドボール部競技運営に関する申し合わせ事項による。
- (2) 使用球は男女とも(公財)日本ハンドボール協会検定2号球とする。
- (3) ユニフォームは、コート上で明確に4色が編成できる色及びデザインのを準備すること。
 - ① 背番号が明瞭でないユニフォーム上衣は使用できない。
 - ② 競技中に危険を生ずる可能性のあるものはすべて身につけてはならない。
 - ③ ユニフォームの外にスパッツ・アンダーウェアが出るようであれば、ユニフォーム上下それぞれの基調色と同色でなければならない。着用しない選手にあってはその限りではない。また、基調色以外にユニフォームに使用されている色のものの着用が認められる。その場合、チームで統一され、試合前に認められた色でなければならない。
 - ④ 関節2カ所以上に及ぶサポーター類、20cm²を超えるメーカーロゴの入ったものの着用は使用は認めない。
 - ⑤ 体育館用のシューズを使用すること。
- (4) 第1試合は競技開始時刻の30分前、その他の試合は前試合のハーフタイムに、両レフェリーの立ち会いの下、両チームのユニフォームについて事前に話し合い、明らかに4色になるようにレフェリーの確認を受けること。同時にトスをおこなう。
- (5) 監督は役員表示「A」をオフィシャルや観客等が確認できる位置につけること。他の役員は「B」「C」「D」の役員表示をつけること。
- (6) 両面テープの使用は認めるが松ヤニ類の使用はすべて認めない。

15, 表彰

男女とも1～3位のチームに賞状、優勝チームには優勝杯を与える。

16, 参加申込

10月23日(金)までに申込様式データと~~チーム写真データ~~を福島県ハンドボール協会HPよりダウンロードし、メールにて送信すること。(http://fukushimahb.com/) 原本は学校長の捺印を受けて大会当日に参加料とともに提出すること。

郡山市立郡山第一中学校 本田 隆
メールアドレス T15-1@edu.city.koriyama.fukushima.jp

17, 代表者会議

- (1) 代表者会議
11月 7日(土) 8:30～ 「大会本部」

18, その他

- (1) 選手の背番号はNo.1～No.16を使用することが望ましく、競技中の背番号は大会申し込みの番号と同一であること。参加申し込み後の番号の変更は認めない。
- (2) 申し込み後の選手変更は、代表者会議前に書面で大会事務局に提出した場合のみ認める。ただし、準決勝以降は新たに1月15日(金)までに変更を認める。
- (3) 大会期間中の負傷については各チームでスポーツ傷害保険等への加入をおこない、責任をもって対応すること。
- (4) 役員は(公財)日本中学校体育連盟競技運営に関わる申し合わせ事項を遵守し、交代地域での服装・言動に十分注意すること。品性を疑われる言葉遣い・態度、生徒に対する体罰・暴力行為は罰則の対象とする。
- (5) 男女の優勝チームに、第16回春の全国中学生ハンドボール選手権大会の出場権を与える。
- (6) 大会要項、申込関係書類、組合せ・日程は福島県ハンドボール協会ホームページにアップする。

競 技 上 の 注 意

1, 競技会場

- A・Bコート 川俣町体育館（2面） 40 m × 20 m （11 / 7・8）
- A・Bコート 福島トヨタクラウンアリーナ（2面） 40 m × 20 m （1 / 16）

2, 競技時間

- (1) 表示は、加算式の電光公示時計を使用する。
- (2) 前後半終了及びチームタイムアウトの合図は、ブザーでおこなう。
- (3) 退場者・時間の表示は、川俣町体育館は退場者カード、クラウンアリーナは退場者タイマーを用い、再入場の判断はチーム責任者による。オフィシャルからの指示はしない。

3, 競技用品

- (1) ボール
 - ① 試合球は、1・2日目はAコート：モルテン、Bコート：ミカサ、最終日は、男子：モルテン、女子：ミカサとする。
 - ② 空気圧は、競技しやすい圧力とする。
- (2) ゴール及びゴールネットは、(公財)日本ハンドボール協会検定品を用いる。

4, 参加資格等

- (1) 代表者会議で決定したチーム役員・選手のみが参加資格を有し、競技に参加できる。ただし、最終日は決定を女子準決勝開始30分前までとする。
- (2) 監督の役割
 - ① ゲーム開始前にスコアシートのメンバーを確認してサインをする。
 - ② 監督だけがオフィシャルやレフェリーと話することができる。
 - ③ 交代地域規定を遵守するとともに、チーム全体の秩序を保つ責任をもつ。

5, 登録証

- トスの際に持参し、レフェリーの確認を受ける。ゲーム前にレフェリーが確認し、ゲーム中はオフィシャル席で保管する。

6, ユニフォーム・アンダーウェア・ソックス

- (1) ユニフォーム
 - ① 同一チームのCPは全員同じ色・デザインのユニフォーム、GKとして出場するすべての選手は互いのチームのCP及び相手チームのGKとはっきり判別できる同色のユニフォームを着用しなければならない。
 - ② 黒が基調または黒と混同する上衣はレフェリーが5色目を準備できる場合のみ認める。
 - ③ 両チームの希望するユニフォーム色が似かよった場合は組み合わせ番号の大きい方が譲る。
- (2) アンダーウェア
 - ・ 立位で見えない状態であれば、チームとして認められない色のウェアの着用を認める。
- (3) ソックス
 - ・ ソックスは、同色で同じ長さを基本とする。

7, 交代地域

- (1) 交代地域は競技規則により規定される。競技中は登録されたチーム役員・選手以外の立ち入りは認められない。
- (2) 禁止事項
 - ① ボールはむき出しにならないように収納ケースに入れ、競技中は使用できない。
 - ② 給水は飲み口の細い容器を使用し、コップは使用しないこと。

8, チームタイムアウト

- 正当なタイミングで、役員が請求カード(グリーンカード)をオフィシャル席に渡した時点で成立する。正当なタイミングでない場合は、請求カードは返戻される。

9, ボールの滑り止め

- 松ヤニ類を使用した場合は、確実に除去したことが認められまでゲームに参加できない。

10, 裁定委員会

- 大会委員長・競技委員長・審判長の3名で構成し、裁定しなければならない事態が発生した場合に開催する。

11, その他

(1) ホイッスルは、Aコートは玉あり、Bコートは玉なし(Air)とする。

(2) ハチマキ・サポーター・アイマスク・眼鏡等

- ① ハチマキは結び目より先を短くし、長い髪は危険のないようにまとめること。
- ② 金属入りのサポーター・コルセット・アイマスク等の使用を望む場合は、代表者会議時に競技委員長の確認を受けること。(自他に危険を及ぼさない仕様で、金属部をラバーなどで覆ってあること。)コルセットはユニフォームの中に入れ、眼鏡は接触して飛ばないようにバンド等を付けること。

12, トレーナー

- トレーナーを帯同する場合は、代表者会議で競技委員長に申し出ること。トレーナー席は交代地域外側に設置するが、トレーナーは交代地域・コート内に入ることはできない。また、ボールに触れたり応援行為をしたりすることは認めない。選手は許可なく一時的に交代地域を離れて治療等を受けることができる。

13, 競技中の出血時の対応

- (1) 血液の処理は、ゴム手袋・雑巾等を準備し、責任ある役員がおこなう。
- (2) 血液の付着したユニフォームは使用できない。背番号が替わることになっても他のユニフォームに着替えることは、許可される。

会 場 使 用 上 の 注 意

- 1, 開場時刻は午前8時00分です。
- 2, 下履きと体育館用のシューズの区別をはっきりとし(土足厳禁)、下履きは各自荷物とともに責任を持って管理してください。
- 3, ゴミはすべて自宅や宿舎に持ち帰り処分してください。
- 4, 飲食はロビーまたは屋外でおこない、アリーナや観客席ではおこなわないでください。
- 5, 体育館アリーナ、ロビー、観客席以外には立ち入らないでください。
- 6, 体育館アリーナ以外でのボールの使用はしないでください。
- 7, 手すり・壁・椅子などに両面テープを貼り付けないようにしてください。
- 8, トイレはていねいに使用してください。
- 9, 誤って破損した場合はすぐに申し出てください。

使用する前よりきれいにして大会が終了できるようにご協力ください。

大 会 役 員

大会名誉会長	福島県ハンドボール協会名誉会長	宗形守敏			
大会会長	福島県ハンドボール協会会長	高橋雅行			
大会副会長	開催地区市町村長	福島市長	木幡浩		
	福島県ハンドボール協会副会長	川俣町長	佐藤金		
		遠藤宏	後藤義		
		阿部洋	齋藤剛	根村	本上 眞
		橋本春		村上	隆
大会名誉顧問	開催地区教育長	福島市教育長	古関明		
		川俣町教育長	佐久間善		
		岡部新一	加藤岳	塩田	金次郎
		高松義行			
大会顧問	福島県ハンドボール協会顧問	石井義国	遠藤均	朽木耕	作勝
		石佐藤雄一	田口侑	富田義	
	福島県ハンドボール協会地区会長	菱齋藤敏	橋本春	近藤一	夫
		石井敏			
大会参与	福島県ハンドボール協会参与	安部信夫	上野覚	植田久	美子
		遠藤誠	佐藤成	佐藤久	雄
		田中浩	中島元	永保和	男
		新渡辺幹	二瓶嘉	穂積清	康
		遠藤剛			
	福島県ハンドボール協会監事	石田智宏	東城正		
大会委員長	福島県ハンドボール協会理事長	福島稔	最上	大岩淵	未加子
大会副委員長	福島県ハンドボール協会地区理事長	熊谷亮幸			
	福島県中学校体育連盟ハンドボール専門部会長	大橋清作			
大会委員	福島県ハンドボール協会常任理事	野地敏	小前川	宏之	和樹
			侯秀	道	

競 技 役 員

競技委員長	福島県ハンドボール協会中学校専門部委員長	本田隆			
競技副委員長	福島県ハンドボール協会事務局長	大橋清作			
競技委員	県北ハンドボール協会中学校専門部委員長	齋藤仁宏			
	県南ハンドボール協会中学校専門部委員長	小林修			
	いわきハンドボール協会中学校専門部委員長	鈴木雅人			
審判長	福島県ハンドボール協会中学校専門部審判長	福島稔			
審判員	飯塚敏章	石井宗祐	小澤邦紀	小侯宏	之
	小松伸也	古和田拓	齋藤奎	櫻川英	和
	縄央和	野地敏雄	金澤好	矢作英	樹
	越智康裕	阿部仁隆	小林舜	高野久	美子
	金澤好明	本田隆宏	鈴木健	境田	弘
	鈴木雅人	齋藤仁宏	大橋清		
会場	森川雅裕	阿部仁	小笠原		
オフィシャル	菊田克紀	佐々木彩花	朽木裕一		
記録・報道	高野久美子	鈴木健二郎	金澤好明		
受付・接待	橋由香里	根本志穂			
表彰	小林修	鈴木雅人			
生徒役員	各中学校ハンドボール部員				